

10009 ドイツ語 I B b、c German IB		1 年次～ 通年 2 単位		
担当者	湯浅 ゲルダ	履修可能学科	E選必 Pe選必 Pc選必 C選必 W F N	
		関 連 資 格	教職(P e ・ P c)	
サブタイトル	ドイツ語初級入門			
授業内容 ・ ねらい	1. ドイツ語会話を習得するために、発音練習・多読を行うとともに、口頭練習によってドイツ語の基本的な文法を身につけます。 2. 新しい外国語を学ぶことは、一つの「冒険」です。言葉の背後に、もう一つの国があるからです。皆さんにドイツの文化、日本とは異なる考え方、風俗習慣を紹介したいと思います。これも、将来の糧となる学習の大切な目標です。 3. 今日ではヨーロッパへ出かける若者やビジネスマンが多くなっています。外国について知ることは、益々重要になってきています。 4. きちんと休まず授業に出席し、予習復習を行えば、必ずドイツ語を学ぶ楽しさが味わえるはずです！文化や習慣の違いを確認するために前期・後期を通じて、多くの写真を使用して理解を深めさせる。			
授業計画	【前期】 1回 p.1-3 ごあいさつ、発音 2回 p.5 動詞、文法 3回 p.4 レッスン1 リーディングと説明 4回 p.6-7 練習問題、文章 5回 p.8 レッスン2 リーディングと説明 6回 p.9 文法(単数、複数) 7回 p.10-11 練習問題、文章 8回 p.12 レッスン3 リーディングと説明 9回 p.13-15 文法、練習問題 10回 p.16 レッスン4 リーディングと説明 11回 p.17 前置詞 12回 p.17-19 命令形 13回 復習 14回 前期の学びの理解度チェック 15回 振り返りと文化交流	【後期】 1回 p.20 レッスン5 リーディングと説明 2回 p.21-22 文法(形容詞、名詞) 3回 p.22-23 練習問題 4回 p.24 レッスン6 リーディングと説明 5回 p.25 文法(形容詞、文章) 6回 p.26-27 練習問題、番号 7回 p.28 レッスン7 リーディングと説明 8回 p.29 文法、練習問題 9回 p.30 練習問題 10回 p.30-31 練習問題 11回 p.33 文法(現在形、過去形、過去分詞形) 12回 配布資料(七曜名) 13回 復習 14回 1年間の理解度チェック 15回 振り返りと文化交流		
教科書 参考書	教) 小塩節 著『"Zwischen Berg und Tal" 希望のドイツ語』(朝日出版社) 参) Deutsch-Japanisches Wörterbuch 独和辞典が必要です。			
評価方法	半期ごと、年二回の定期試験と、授業での平常点および宿題によって成績をつけます。			
事前準備学習 履修条件等	原則としてドイツ語 I A と同時履修すること。			